

すりーぶたすけ

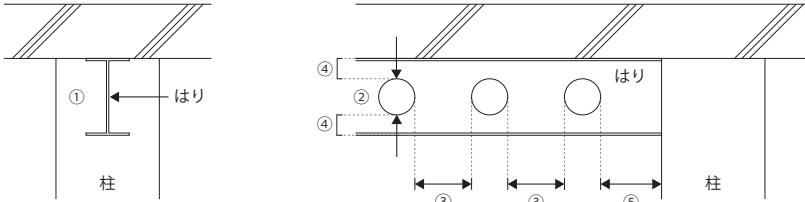
認定条件の確認チェックシート

■ 認定条件の確認

すりーぶたすけは吹付けロックウールで耐火被覆する鉄骨はりの貫通孔部用耐火被覆材です。密度 0.28g/cm³ 吹付けロックウール耐火被覆工法（耐火 1 時間・耐火 2 時間・耐火 3 時間）のはり貫通孔部に対し、6mm の被覆厚での耐火を実現します。主要な認定条件は下表の通りです。施工会社様は全ての条件に合致している事をご確認の上、ご使用願います。

■ 認定別・鉄骨はりと耐火被覆材（吹付けロックウール）の主な仕様（認定条件）

耐火 1 時間

項目	耐火 1 時間		確認 チェック欄
認定番号 〔はり補強タイプ〕 ¹ (取得年月)	FP060BM-0322-3 〔補強プレートタイプ〕 (平成 29 年 9 月 29 日取得)	FP060BM-0418 〔補強リングタイプ〕 (平成 29 年 3 月 22 日取得)	
① 断面の寸法	H-396 × 199 × 7 × 11 以上		
② 孔 ² の直径	はりせいの 1/2 以下		
③ 孔 ² 相互（端部間）の 水平方向間隔	198mm 以上かつ並列する孔径の最大孔径以上		
④ 孔 ² の位置	上下フランジから 99mm 以上（孔の端部までの寸法）離れた位置		
⑤ 孔 ² から柱までの距離	規定なし		
鉄骨 はり	鉄骨はりの仕様対応図 (上記の①～⑤に対応)		
適用可能な鋼材の種類 (規格)	①一般構造用圧延鋼材 (JIS G 3101) : SS400, SS490 ②溶接構造用圧延鋼材 (JIS G 3106) : SM400, SM490, SM520 ³ ③建築構造用圧延鋼材 (JIS G 3136) : SN400, SN490 ④上記①～③の JIS 鋼材と高温性能の同等性が確認された認定書記載の鋼材 ⁴ ▼詳しくは当社ホームページに掲載する資料を確認いただくか、当社営業担当者にお尋ねください。		
適用可能なはり補強仕様	裏面の「認定別・適用可能なはり補強仕様」を参照願います。		
耐 火 被 覆 材	密度	0.28g/cm ³ 以上	
吹付け ロックウール	組成 (質量 %)	ロックウール (JIS A 9504) … 60 (± 5) セメント… 40 (± 5)	
	セメント の種類	ポルトランドセメント (JIS R 5210) ⁵	
	被覆厚さ	25mm 以上	
すりーぶたすけ	寸法	厚さ 6mm 以上、幅 20mm 以上	

※ 1 はり補強タイプの種類は裏面に掲載しています。詳しくは当社営業担当者にお尋ねください。

※ 2 「孔」は、補強プレートタイプの場合ははり貫通孔（直径）を示し、補強リングタイプの場合は補強リング内側縁部の孔（直径）を示します。

※ 3 溶接構造用圧延鋼材 SM520 は、FP060BM-0418（耐火 1 時間／補強リングタイプ）の認定には適用できません。

※ 4 ④に記載される鋼材は、FP060BM-0322-3（耐火 1 時間／補強プレートタイプ）の認定には適用できません。

※ 5 ポルトランドセメントの種類は普通ポルトランドセメント、早強ポルトランドセメント、超早強ポルトランドセメントのいずれかとします。



日本インシュレーション株式会社

ホームページ URL

<https://www.jic-bestork.co.jp/>

部門・部署	電話番号	FAX 番号	部門・部署	電話番号	FAX 番号
関東支社 販売グループ	03(4500)6763	03(4500)6770	中部営業所	052(228)8682	052(228)8683
東北営業所	022(779)6651	022(779)6652	九州営業所	092(452)8651	092(452)8671
関西支社 販売グループ	06(6210)1282	06(6210)1283			

本資料の内容は予告なく変更することがあります。なお、当社に無断で本資料を複製・転載することを禁止します。また、本資料に記載される商品は日本国市場向けのものであり、日本国以外の国で商品を使用する場合、様々な制限を受けます。

■ 認定別・鉄骨はりと耐火被覆材（吹付けロックウール）の主な仕様（認定条件）

耐火 2 時間

耐火 3 時間

項目	耐火 2 時間	耐火 3 時間	確認 チェック欄
認定番号 〔はり補強タイプ〕 ^{※1} (取得年月)	FP120BM-0854 〔補強プレートタイプ・補強リングタイプ〕 (令和 7 年 9 月 1 日取得)	FP180BM-0527 〔補強プレートタイプ・補強リングタイプ〕 (平成 30 年 11 月 22 日取得)	
① 断面の寸法	H-400 × 200 × 9 × 19mm 以上	H-350 × 250 × 16 × 28 以上	
② 孔 ^{※2} の直径	はりせいの 1/2 以下		
③ 孔 ^{※2} 相互（端部間）の水平方向間隔	200mm 以上	175mm 以上	
④ 孔 ^{※2} の位置	上下フランジから 100mm 以上 (孔の端部までの寸法) 離れた位置	上下フランジから 87.5mm 以上 (孔の端部までの寸法) 離れた位置	
⑤ 孔 ^{※2} から柱までの距離	規定なし		
鉄骨はり 鉄骨はりの仕様対応図 (上記の①～⑤に対応)			
適用可能な鋼材の種類 (規格)	①一般構造用圧延鋼材 (JIS G 3101) : SS400, SS490 ②溶接構造用圧延鋼材 (JIS G 3106) : SM400, SM490, SM520 ③建築構造用圧延鋼材 (JIS G 3136) : SN400, SN490 ④溶接構造用耐候性熱間圧延鋼材 (JIS G 3114) : SMA400, SMA490 ⑤上記①～④の JIS 鋼材と高温性能の同等性が確認された認定書記載の鋼材 ▼詳しくは当社ホームページに掲載する資料を確認いただくか、当社営業担当者にお尋ねください。		
適用可能なはり補強仕様	下記の「認定別・適用可能なはり補強仕様」を参照願います。		
耐 火 被 覆 材	吹付け ロックウール	密度	0.28g/cm ³ 以上
		組成 (質量 %)	ロックウール (JIS A 9504) …60 (± 5)
		セメントの種類	セメント…40 (± 5)
		被覆厚さ	ポルトランドセメント (JIS R 5210) 45mm 以上
	すりーぶたすけ	寸法	60mm 以上 厚さ 6mm 以上, 幅 20mm 以上

※1 はり補強タイプの種類は下記に掲載しています。詳しくは当社営業担当者にお尋ねください。

※2 「孔」は、補強プレートタイプの場合ははり貫通孔（直径）を示し、補強リングタイプの場合は補強リング内側縁部の孔（直径）を示します。

■ 認定別・適用可能なはり補強仕様 認定により、適用可能なはり補強の仕様が異なりますのでご注意願います。

項目	補強プレートタイプ (はり無補強・はり側面補強タイプ)			補強リングタイプ (はり貫通孔内部補強タイプ)	
すりーぶたすけの 取り付けイメージ図 ^{※1}	① 無補強	② 補強プレート	③ 補強リング ^{※2}	④ 補強リング ^{※2}	⑤ ねじリング ^{※3}
補強材 ■ すりーぶたすけ					
適用する 認定番号	耐火 1 時間	FP060BM-0322-3			FP060BM-0418
	耐火 2 時間	FP120BM-0854			
	耐火 3 時間	FP180BM-0527			
適用可能な はり補強材 商品	耐火 1 時間				・ハイリング (センクシア株式会社製) ・EG リング (日本ファブテック株式会社製)
	耐火 2 時間・3 時間	・OS リング (岡部株式会社製) ・フリードーナツゼロ (旭化成建材株式会社製) の貫通孔径 420 Φ以上向け (C タイプ)			・ハイリング (センクシア株式会社製) ・EG リング (日本ファブテック株式会社製) ・フリードーナツゼロ (旭化成建材株式会社製) の貫通孔径 100 Φ～390 Φ向け (A タイプ・B タイプ)

※1 必要な製品幅等、施工条件の詳細は認定書をご確認願います。

※2 市販の補強リング商品の中には適用できないものもございます。商品別の適用可否等詳細につきましては当社営業担当者にお問い合わせください。

※3 耐火 1 時間にはねじリングは適用できません。

■ 耐火形態による区分

単独耐火型	各種のすりーぶたすけ大臣認定仕様を満たすものについて、すりーぶたすけ使用可能	合成耐火型	すりーぶたすけ使用不可